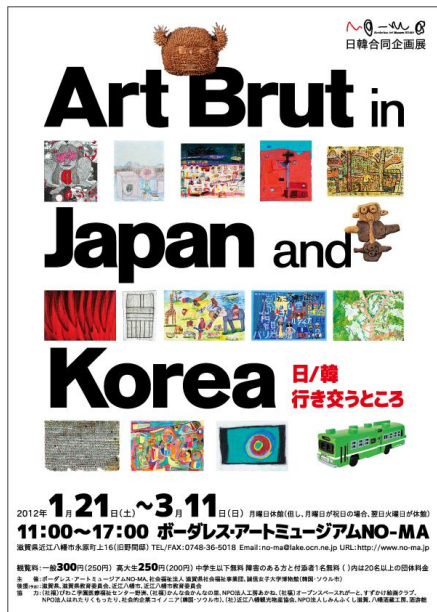


## 滋賀発！アール・ブリュット(※) アジアに広がる

### 日韓合同企画展 開催



□日本と韓国の作家 16 人による展覧会  
(作品点数約 320 点)

□韓国ソウル市の誠信女子大学博物館との共同企画

□韓国会場（誠信女子大学博物館）では、博物館のオープニングとして本展を開催し、1 万人が観覧

□パリ市立美術館アル・サン・ピエールで開催された「アール・ブリュット・ジャポネ」出展作家が 7 名出展

(※) アール・ブリュット (仏: Art Brut)

「生の芸術」という意味のフランス語。Art は芸術、brut はワインなどが生(き)のままである様子を表し、画家のジャン・デュビュッフェが 1945 年に考案した概念である。正規の美術教育を受けていない人が自発的に生み出した、既存のモードに影響を受けていない絵画や造形のことを指す。

### 企画趣旨

去る平成 22 年(2010 年)に、パリ市立アル・サン・ピエール美術館で開催された「アール・ブリュット・ジャポネ」展は、のべ 12 万人が来館するという大盛況のうちに終わり、「日本のアール・ブリュット」は、国内のみならず世界各国に対してインパクトを与える結果となりました。

これまで欧米を中心に世界中から注目を集めてきたアール・ブリュットですが、フランス・パリで日本のアール・ブリュットが高い評価を受けたことで、近隣のアジア地域においても、その注目度は着実に高まりつつあります。

今回の企画は、こうした動きにいち早く反応したお隣の国「韓国」からの呼びかけにより、日韓それぞれの国で育まれてきた個性あふれるアール・ブリュットの魅力に触れていただくための共同企画であるとともに、滋賀を発信源としたアール・ブリュットに関する取り組みが、国境という枠を越えてアジア地域全体に、まさしくボーダレスに広がっていくことを体感していただくための企画展です。

#### 【問い合わせ / 展覧会内容・掲載用写真貸出・取材】

社会福祉法人 滋賀県社会福祉事業団 企画事業部  
(ボーダレス・アートミュージアムNO-MA)

担当: 横井悠、西川賢司、齋藤誠一

〒523-0893 滋賀県近江八幡市桜宮町 235

TEL: 0748-31-2481 FAX: 0748-31-2482 MAIL: [y\\_yokoi@sisyazi.jp](mailto:y_yokoi@sisyazi.jp)


#### 【開催会場】

ボーダレス・アートミュージアムNO-MA

〒523-0849 滋賀県近江八幡市永原町上 16

TEL/FAX: 0748-36-5018

MAIL: [no-ma@lake.ocn.ne.jp](mailto:no-ma@lake.ocn.ne.jp) URL: <http://www.no-ma.jp>

<b>タイトル</b>	日韓合同企画展「Art Brut in Japan and Korea 日/韓 行き交うところ」	
<b>会期</b>	2012年1月21日(土)～3月11日(日)	
<b>開館時間</b>	午前11時から午後5時まで	
<b>休館日</b>	月曜日(ただし祝祭日は開館し、翌日休館)	
<b>主催</b>	ボーダレス・アートミュージアムNO-MA、社会福祉法人 滋賀県社会福祉事業団 誠信女子大学博物館(韓国・ソウル市)	
<b>後援</b>	滋賀県、滋賀県教育委員会、近江八幡市、近江八幡市教育委員会	
<b>協力</b>	(社福)びわこ学園医療福祉センター野洲、(社福)かんな会かんなの里、NPO法人工房あかね (社福)オープンスペースれがーと、すずかけ絵画クラブ、NPO法人はれたりくもったり 社会的企業コイノニア(韓国・ソウル市)、(社)近江八幡市観光物産協会、NPO法人しみんふくし滋賀、八幡酒蔵工房、酒游館	
<b>会場</b>	ボーダレス・アートミュージアムNO-MA(滋賀県近江八幡市永原町上16)	
<b>観覧料</b>	一般300円(250円) 高大生250円(200円) 中学生以下無料、障害のある方と付添者1名無料※( )内は20名以上の団体料金	
<b>ホームページ</b>	<a href="http://www.no-ma.jp">http://www.no-ma.jp</a>	
<b>イベント 講演会など</b>	<p>●ゲストトーク 今回の企画展の共同主催者である韓国・ソウル市の「誠信女子大学博物館」からリ・ジュウン氏を招いてのトークイベントです。</p> <p>○『韓国におけるアール・ブリュットの現状』 講演者 リ・ジュウン(誠信女子大学 教授) 日時 2012年1月21日(土) 16:00～17:30 場所 野間清六郎(ボーダレス・アートミュージアムNO-MA向かい側) 定員 20名(要予約、定員になり次第締め切り) 参加費 無料</p> <p>●日/韓井戸端会議 知っているようで知らないお隣の国“韓国”。マッコリ、食、アートを通じて地域の皆さんと大いに語り合う催しです。</p> <p>○『ワールド・マッコリ・カフェ』 日時 2012年2月18日(土) 17:30～19:30 場所 酒游館(滋賀県近江八幡市仲屋町中21) 定員 50名(要予約、定員になり次第締め切り) 参加費 1,000円</p>	
<b>韓国会場 概要</b>		<p>【会期】 2011年9月28日(水)～11月24日(木)</p> <p>【会場】 誠信女子大学博物館ウンジョン・グリーンキャンパス(韓国・ソウル市)</p> <p>【タイトル】 “In Between: Art Brut in Korea and Japan”</p> <p>(会場風景)</p>
<b>プレゼント</b>	記事を掲載していただける場合「読者プレゼント」用に招待券をお渡しできます。枚数は応相談。希望される方は、ご連絡ください。	

出展作家

<日本> 10名

澤田 真一 (SAWADA, Shinichi)

[1982年生まれ/滋賀県在住]



鮎 万里絵 (SUZUKI, Marie)

[1979年生まれ/長野県在住]



戸次 公明 (BEKKI, Koumei)

[1952年生まれ/滋賀県在住]



西本 政敏 (NISHIMOTO, Masatoshi)

[1976年生まれ/北海道在住]



秦野 良夫 (HATANO, Yoshio)

[1935~2007年/群馬県]



佐久田 祐一 (SAKUTA, Yuuichi)

[1987年生まれ/沖縄県在住]



富塚 純光 (TOMIZUKA, Yoshimitsu)

[1958年生まれ/兵庫県在住]



木村 茜 (KIMURA, Akane) [1983年生まれ/滋賀県在住]



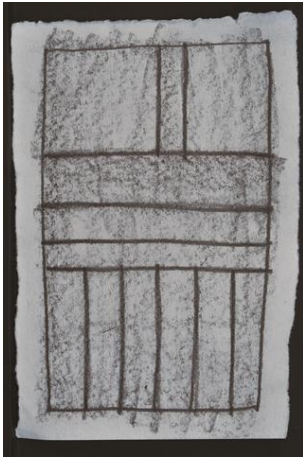
中島 涼介 (NAKAJIMA, Ryoussuke)

[1983 年生まれ/群馬県在住]



橋脇 健一 (HASHIWAKI, Kenichi)

[1952 年生まれ/兵庫県在住]



<韓国> 6名

キム・デヒョン (KIM, Dae hyun)

[1988 年生まれ/ソウル特別市在住]



キム・ヒョンテ (KIM, Hyung tae)

[1984 年生まれ/ソウル特別市在住]



パク・セジョン (PARK, Se jong)

[1995 年生まれ / ソウル特別市在住]



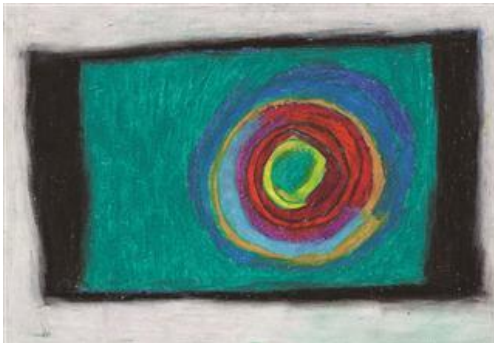
パク・ザヨン (PARK, Ja young)

[1979 年生まれ / 全羅南道順天市在住]



ユン・ドゥシク (YOON, Du sik)

[1975 年生まれ / 慶尚南道梁山市在住]



クァク・ソンミン (KWAK, Seong min)

[1995 年生まれ / 釜山広域市在住]

